

抗ウイルス・高撥水・接触感染防止コーティング剤

FUTURE-Anv.

下地処理不要!

カンタン施工で什器・建材全般をコーティングできる!!



Point!

・銅イオン (Cu^{2+}) を用いた抗ウイルス・高撥水・接触感染防止効果

- *銅は10円玉として使われているため人体に影響なし
- *コーティング層が高撥水性のため物体に付着するウイルスや菌を減少

・水溶性コーティング剤

- *光触媒ではないので、光がなくても強い酸化力でウイルスや菌が死滅
- *透明被膜の形成により各種素材へのコーティングが可能

・基板材料は、建物の外壁やスーパーのバックヤードで3～5年の実績あり

- *3% H_2O_2 水溶液中に浸漬後12日間変化なし^{*1}

・机上でも効果は約3か月経過後も変化なし(現在進行中)

- *ダイニングテーブルなどの清掃回数が多い場所でも効果は約1か月変化なし(現在進行中)
- *壁や天井などの手が触れない部分については、半永久的に効果あり^{*2}

・デング熱、ジカ熱を媒介するヒトスジシマカ(ヤブ蚊)の発生を抑える効力があることが実証

※1 3% H_2O_2 溶液への24h浸漬は屋外暴露1年間に相当(塗膜試験)

※2 コーティング面の使用頻度により効果の持続は異なりますのでご注意ください



ウイルスを不活化

試験結果 (ISO21702 法) アルミ板にコーティング

[A型インフルエンザウイルス不活化活性]

*新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス、SARSウイルス、風疹ウイルス等の代替ウイルス

抗ウイルス活性 R=4.6 R=3.0: 十分効果あり

	作用時間	PFU/cm ²			Log (PFU/cm ²)		抗ウイルス活性 R
		N = 1	N = 2	平均	記号	数値	
試験対照 (0h)	0	237,500	206,250	221,875	UO	5.3	—
試験対照 (24h)	24	16,125	39,063	27,594	Ut24	4.4	—
アルミ板 (FUTURE-Anv.コーティング済み)	24	0.63	0.63	0.63	At1	-0.2	4.6

[ネコカリシウイルス不活化活性]

*ノロウイルス、ロタウイルス、ポリオウイルス、アデノウイルス等の代替ウイルス

抗ウイルス活性 R=5.2 R=3.0: 十分効果あり

	作用時間	PFU/cm ²			Log (PFU/cm ²)		抗ウイルス活性 R
		N = 1	N = 2	平均	記号	数値	
試験対照 (0h)	0	762,500	831,250	796,875	UO	5.9	—
試験対照 (24h)	24	89,063	117,500	103,281	Ut24	5.0	—
アルミ板 (FUTURE-Anv.コーティング済み)	24	0.63	0.63	0.63	At1	-0.2	5.2

試験機関: 株式会社プロテクトア (大阪大学の研究開発型ベンチャー)

コーティング方法

基材表面の
油分・汚れの除去
アルコールなどを用いてブ
ラン等で除去後・水洗浄
洗浄後、乾燥させる

簡単!

乾燥後、スプレー
または刷毛で塗布

光触媒系の抗ウイルス・抗菌剤
のコーティングには下地処理が
必要ですが、FUTURE-Anv.
は下地処理は必要ありません。

お問い合わせはこちらまで

株式会社 **フューチャーケミカル**
〒124-0024 東京都葛飾区新小岩3-25-1-210

TEL: 03-5879-3483
FAX: 03-5879-3497

MAIL: info@future-che.com
URL: http://www.future-che.com

